

出前講座

『恩納小学校3年生 干潟たんけん』

9月8日、恩納小学校3年生の児童たちは恩納村屋嘉田の干潟でその場所に住む生き物の観察会を行いました。観察会では生物でビンゴゲームをしながらギシフ島までたんけんしました。

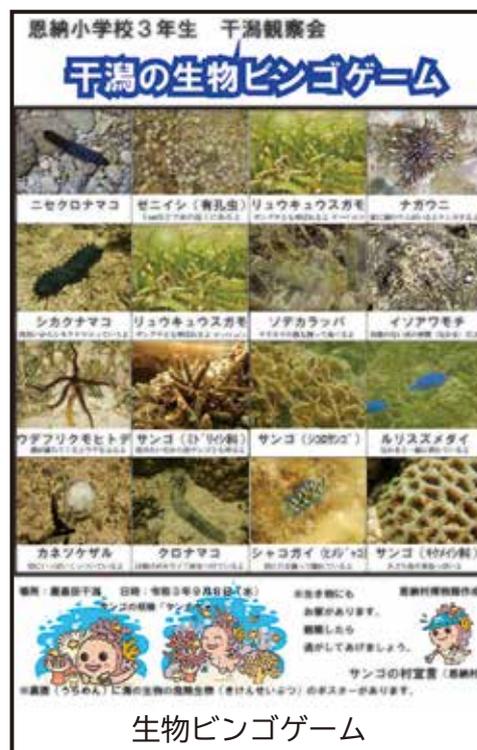
ビンゴゲームは児童に好評で、ビンゴに載っている生き物をさがして「この生き物はこれ?」「この貝はなんていう貝?」など質問もありました。ビンゴの生物にはパツと見た感じ似た生物も含まれていたその生物を探して写真を見比べたり、実際に手に取り他の生き物と比べてみてどんな特徴があるのかを観察しました。

観察会で、はじめてみたナマコを触った児童からは「何か変な感じ」「ぐにゅとずする」「きもちわるい」などといった感想を聞きました。また、たんけん当日は、天気にも恵まれており、気温も高かったので海水につかり干潟を楽しみながらタイドプール内の生き物の観察も行いました。

干潟たんけんの様子



屋嘉田潟原風景



生物ビンゴゲーム